

校長雑感 ～行事や体験活動を通して～

◆幼・小・中合同運動会

練習期間から当日も、中学生がリーダーとなり、幼稚園児や小学生のことを気かけ、声をかけながら一緒に活動している姿に、ほのぼのとした感覚と中学生の頼もしさを感じました。また、幼稚園、小学校の演技に、手拍子を送ったり、係テント付近で曲に合わせて踊ったりする姿も印象的でした。園児から中学生までがひとつになって作り上げる「温かい運動会」となりました。

幼稚園児、小学生、中学生と一緒に表現した色別アピール。台風による臨時休業もあり、練習できる時間が十分にとれませんでした。時間を大切に、協力して取り組みました。中学生のかっこよさ、幼稚園児のかわいらしさなど、各色の創意工夫された表現を見ることができました。障害物リレー、台風の日、大縄跳び、色別リレーの種目も、各チームのリーダーを中心に作戦を立て、練習に取り組みました。自分の役割をしっかりと果たそうと努力する姿、上手いかないときに教え合う姿、ミスしたときに励ます言葉をかける姿がありました。周りを気遣い、声を掛け合うことの大切さを感じたのではないのでしょうか。

一番時間をかけて練習してきた演技「西中ソーラン」。練習のときから、ソーランリーダーを中心に、全員でよいものにしようという意気込みが伝わり、日に日に一体感が増している様子を感じていました。当日は、全員で円陣を組み、やる気を高めてから演舞の開始。最初の「ハッ」の一声で目と心が引きつけられ、くぎ付けになりました。その後は、夢中で演舞している一人ひとりを必死で見ていると思います。全てが終わり静寂に戻った時、疲れた表情の中に「踊りきったぞ、やりきったぞ」という達成感を感じ取ることができ、感動しました。観客の方にも西中生徒の一体感が伝わったことと確信しています。

1日を通して、笑顔、真剣さ、悔しさなど、一人ひとりのさまざまな表情がグラウンド上に咲き乱れ、まさにスローガンの『百花繚乱』を生徒全員で体現してくれました。本気で、夢中になって頑張っている姿は、かっこいいですね。準備、練習から当日まで、本当にご苦労様でした。そして、本当にありがとう。

結びに、早朝よりお越しいただいた来賓・保護者・地域の皆様、最後まで温かいご声援をいただき、本当にありがとうございました。閉会後の片付けまでご協力をいただき、感謝申し上げます。また、地域の方より、台風の日用の竹、2人3脚用のタイヤチューブを提供していただき、大変お世話になりました。ありがとうございました。

◆夏のボランティア体験

この夏休み、村内の様々な事業所でのボランティア体験に、多数の生徒が参加しました。学校に届いた「振り返りレポート」、「事業所アンケート」に目を通したとき、多くの学びを得る貴重な体験になったことを感じることができました。多くの方とも共有したいと思い、以下にその一部を掲載します。

【参加生徒の振り返りより】

- ・先生、園児のために仕事をして、とてもやりがいを感じることができた。
- ・「楽しい・面白い・嬉しい」がたまっている。自分たちも地域の方も喜んでくれる。
- ・コミュニケーションが苦手な自分でも気軽に会話ができて、とても楽しかった。自分が苦手なことや新しいことに挑戦することが大切と感じた。ぜひやってみてください。
- ・村の取り組みについて知ることができた。感謝されてとても嬉しい。
- ・人のために何かするのは楽しい。周りの人が助けてくれます。

【事業所アンケートより】

- ・本当によく頑張ってくれて、とても頼もしく、嬉しかったです。
- ・きちんとした敬語を使っていたのが、さすが中学生だなと思いました。
- ・ボランティアは大変なこともあると思いますが、いろいろところで体験してもらえたら、今後の自分のプラスになると思うので、挑戦してみてください。
- ・これからもボランティアの機会があれば是非またチャレンジしてほしいと思います。その経験や体験はきっと素敵なものになると思います。
- ・「やってみよう」がとても大切と考えます。

このような機会を提供してくださった村社会福祉協議会の皆様、受け入れていただいた事業所の皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

合同運動会 9月8日



美勝英種目別大会 9月21日

3年生が引退して最初の公式戦。卓球部は団体戦で男女とも2位、個人戦で1人が3位でした。バレー部は作東中学校との合同チームで出場し2位でした。来月の美作地区大会に向けてさらに練習を重ねていきます。

